

防災講演会 あの時自衛隊は！

東日本大震災より12年を振り返る

東日本大震災では過去最大規模の10万人以上の自衛隊員が災害派遣され、人名救助、生方不明者捜索、生活支援、支援物資輸送、原発事故対応等多様な活動が知られています。

今、過去の活動を語って頂き今後の災害に備えましょう。



日 時：2023年(令和5年)12月10日(日)

午前10時～11時30分

場 所：鵜沼市民センター ホール

内 容

目的：過去を謙虚に学び今後に備える

1. 過去四半世紀の日本全国地震発生状況
2. 東日本大震災の体験（実情）と学んだ教訓
3. 検証した事例紹介
 - ①日本各地の取り組み
 - ②荻原の実践



講 師：荻 原 洋 聡 氏

ユスフ荻原大佐：防衛大卒
ジブチ活動拠点整備事前調整
チーム・元海自・機動施設隊
司令（八戸航空基地）
（元 海上自衛隊1等海佐）

主催：鵜沼地区町内会自治会連合会

お問合せ：鵜沼市民センター 地域づくり担当 松岡、八代 電話：33-2001